

カタログ記載内容：2014年4月現在

⚠【安全使用上および設計・施工上の注意事項】

※使用上、不明な点は弊社までご相談下さい。
※記載内容は、現時点で入手した資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。

本 社 〒113-0034
環境資材事業部 東京都文京区湯島三丁目39番10号(上野THビル)
土木資材部 TEL.03-3837-1581 FAX.03-3837-5818

札幌支店 〒060-0003
札幌市中央区北三条西二丁目1番(カミヤマビル)
TEL.011-281-5091 FAX.011-281-5093

仙台支店 〒980-0811
仙台市青葉区一番町四丁目7番17号(小田急仙台ビル)
TEL.022-711-3911 FAX.022-711-3914

名古屋支店 〒450-0003
名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号(名古屋三井ビル本館)
TEL.052-587-3613 FAX.052-587-3627

大阪支店 〒550-0004
大阪市西区靱本町一丁目11番7号(信濃橋三井ビル)
TEL.06-6446-3652 FAX.06-6446-3654

福岡支店 〒810-0001
福岡市中央区天神二丁目14番13号(天神三井ビル)
TEL.092-752-0766 FAX.092-752-0769

盛岡営業所 〒020-0024
岩手県盛岡市菜園一丁目3番6号(農林会館ビル)
TEL.019-604-2312 FAX.019-604-2313

関越営業所 〒371-0023
群馬県前橋市本町二丁目2番12号(前橋本町スクエアビル)
TEL.027-231-2440 FAX.027-231-2441

▶ <http://www.mitsui-sanshi.co.jp/>



三井化学産資株式会社

お問い合わせ

2014.06.3000-02.Geotube.1

浜崖後退抑止工 ジオチューブDS



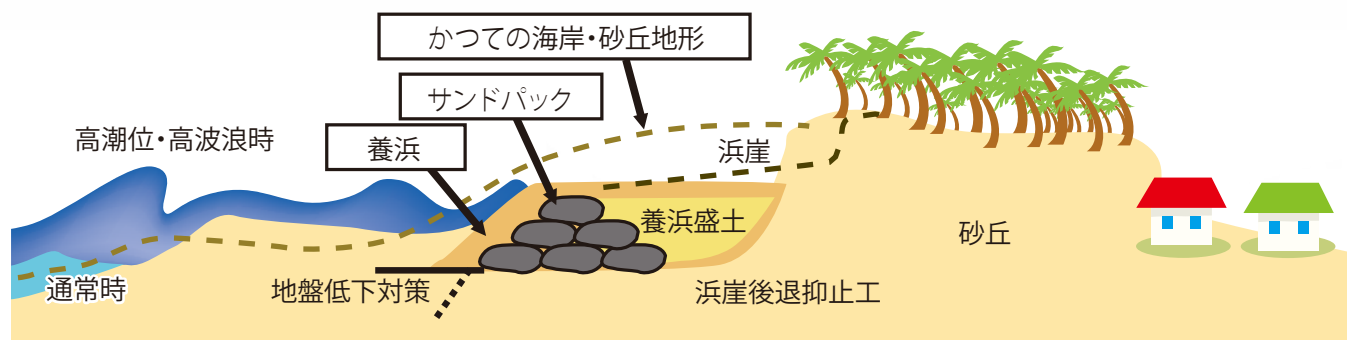
三井化学産資株式会社

浜崖後退抑止工 ジオチューブDS

浜崖後退抑止工とは

浜崖後退抑止工とは、最小限の高さのサンドバック(砂袋詰め工)とその背後に行う養浜(ようひん:人工的に砂浜に砂を供給すること)盛土と一体となって、砂丘が崖状に侵食する浜崖(はまがけ)の後退を防止又は抑制する工法です。本工法により浜崖背後の砂丘を保全でき、砂丘が有する防護機能や塩害・飛砂の抑制機能を助けます。

サンドバックは、現地の海浜材料や養浜材を中詰め材として用いるため、コンクリート護岸に比較して施工が迅速です。浜崖後退抑止工のサンドバックは、天端をバーム(波浪によって形成される浜堤)高程度に抑えるので平常時に砂をかぶり、砂浜になじむことにより景観を保全できます。

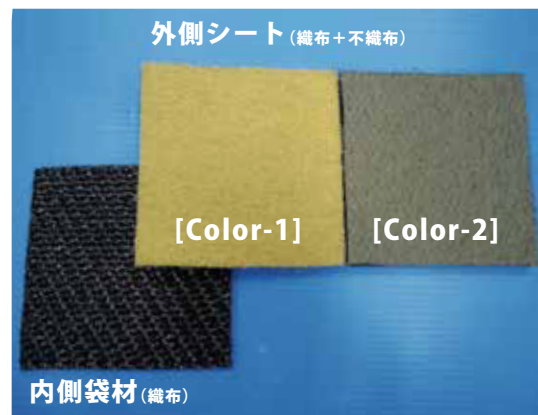


国土交通省国土技術政策総合研究所との共同研究「海岸保全における砂袋詰め工の性能評価技術に関する研究」において、国総研資料第745号「浜崖後退抑止工の性能照査・施工・管理マニュアル」(<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0745.htm>)が発表されました。

ジオチューブDS(サンドバック)

当社のサンドバック『ジオチューブDS』は、国土交通省国土技術政策総合研究所との共同研究「海岸保全における砂袋詰め工の性能評価技術に関する研究」で開発された製品です。

ジオチューブDS(Double Sheet)は高強度のポリプロピレン製織布を基布とした周長9.5m(高さ1.5m、幅4.2m)、長さ20mのチューブ状の袋材と、袋材を波浪による摩耗や紫外線等から守る外側シートの二重構造です。外側シートは、織布と不織布の複合品であり、不織布内に砂が混入することで保護層を形成し、基布の摩耗を抑制します。更に、不織布を現地の砂色に近い色とすることで景観性の向上も期待しています。



性能

ジオチューブDSは、「浜崖後退抑止工の性能照査・施工・管理マニュアル」に定められた各種試験等を行い、以下の項目の性能値等について、共同研究「海岸保全における砂袋詰め工の性能評価技術に関する研究」報告書により確認をうけています。

○波浪安定性	○浜崖後退抑止工安定性	○施工許容範囲	○点検管理支援
○施工歩掛	○袋材初期引張強度	○袋材劣化後引張強度(摩耗・気象要因)	○摩擦係数
○中詰め材保持性能	○環境適合性	○耐燃焼性	○損傷拡大抵抗性
○突合部と施工端の対策・施工時留意事項			



○波浪安定性(水理模型実験)



○袋材初期引張強度(縫製部引張強度試験)



○袋材劣化後引張強度(摩耗劣化促進試験)



○環境適合性(金魚飼育試験)

施工方法

サンドポンプにて水(海水)と中詰め材(海浜材料)を袋内に充填し、水だけを袋外に排水して袋内に中詰め材を詰めます。



サンドポンプ



中詰め材投入



ポンプ圧送充填



工事名:宮崎海岸埋設護岸等工事
発注者:国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所